



ミーティング

- [ミーティング \(1 ページ\)](#)
- [ミーティングへの参加 \(2 ページ\)](#)
- [通話またはミーティング中に画面またはアプリケーションを共有する \(3 ページ\)](#)
- [パーソナル会議室のミーティング \(3 ページ\)](#)
- [Webex のミーティング アカウント \(5 ページ\)](#)
- [カレンダーの統合 \(6 ページ\)](#)

ミーティング

Cisco Jabber から Cisco Webex Meetings を起動することなく、ミーティングを直接主催および参加することができます。管理者がミーティングを設定した方法に応じて、ミーティングの参加者を確認したり、人をミュートおよびミュート解除したり、ビデオレイアウトを選択したり、ミーティングを録音したりすることができます。

ミーティングに参加すると、以下ができるようになります。

- 参加者リストの表示
- 画面レイアウトを変更する
- 発言者を表示
- プレゼンテーション中のユーザの表示
- 他のユーザをミュートおよびミュート解除する
- ミーティングの参加者の削除
- ミーティングをロックまたはロック解除します
- ミーティングのレコーディングを開始および停止します

また、管理者が以下の機能を設定している場合は、次の追加機能も使用できます。

- ミーティングの主催者が誰であることを示し、それが誰かを設定できます (Windows および Mac の場合)。

- ミーティング参加者はミーティング (Windows と Mac) に参加するまで、仮想ミーティング会議室ロビーで待機します。
- ホストはミーティングを終了するか、ミーティングを離れるかを選択できます（主催者がモバイルクライアント上にいる場合は、ミーティングを終了することしかできません）。
- ミーティングに参加するには、PINを使用します。

ミーティングとプレゼンス状況


Jabber アプリは Webex でミーティングを開始するように設定されている可能性があります。Webex ミーティングは Jabber の外部です。

- カレンダーインテグレーション (Outlook カレンダーインテグレーションまたは IM and Presence Exchange カレンダー インテグレーション) を使用するスケジュール済みミーティングの場合: スケジュール済みミーティングに参加すると、ミーティング内で Jabber プレゼンス が表示されます。
- カレンダー連携のないスケジュールされたミーティングの場合: スケジュールされたミーティングに参加している場合、Jabber プレゼンス状況は更新されません。
- アドホック ミーティングの場合: アドホック ミーティングの場合、Jabber プレゼンス状況は更新されません。


ミーティングへの参加

スケジュールされた Webex ミーティングが開始する時間に、Jabber でミーティングに参加できません。

デスクトップ デバイスでミーティングに参加する

[ミーティング]  に移動し、参加するミーティングを見つけて **参加**。


モバイル端末からミーティングに参加する

移動先 ミーティング  参加するミーティングを見つけて、をタップします。 **参加**。

通話またはミーティング中に画面またはアプリケーションを共有する

Cisco Jabber で画面を共有すると、ミーティングのすべての参加者に協議されている内容を確認できます。誰でもコンテンツを共有できますが、一度に共有できるのは1人だけです。



通話中またはミーティング中にコンテンツを共有できます。

ステップ1 ミーティングまたは通話中に、[画面を共有] 

ステップ2 共有する画面またはアプリケーションを選択します。共有するアプリが表示されない場合は、スクロールしてすべての開いているアプリを表示します。

共有されている内容を確認するためのインジケーターが表示されます。

ステップ3 共有中に次のオプションを実行することができます:

- 他の共有:  を選択すると、共有を停止しなくても、別の画面やアプリケーションに切り替えることができます。
- 共有の停止: [停止]  を選択して画面共有を停止します。

パーソナル会議室のミーティング

パーソナル会議室は、ミーティングを行うために使用できる仮想スペースです。オフィスと同様にパーソナル会議室は「決まった住所」にあり、それを同僚に送信し、そこでミーティングを行うことができます。パーソナル会議室を使用するには、Cisco Webex クライアントバージョン 8.0 以降が必要です。

デスクトップデバイスでパーソナル会議室のミーティングを開始する

始める前に

Cisco Webex ミーティングに関して **すべてのインスタントミーティングに対してパーソナルルームを使用する (Use Personal Room for all my instant meetings)** が選択されていることを確認します。

- リリース 12.0 以降: ミーティング オプションのリンクから設定を更新できます。
- リリース 11.9 以前: [今すぐミーティング] 設定のリンクから設定を更新できます。

ステップ1 連絡先リストから1人または複数の連絡先を選択します。

ステップ2 出席者の上で右クリックして[ミーティングの開始]を選択します。

ユーザは自身のパーソナルルームに接続され、参加するための招待状がそのユーザの連絡先に送信されます。

iPhone および iPad でパーソナル会議室のミーティングを開始する

始める前に

Cisco Webex ミーティングに関して **すべてのインスタントミーティングに対してパーソナルルームを使用する (Use Personal Room for all my instant meetings)** が選択されていることを確認します。 **ミーティング (Meetings)** オプションのリンクから設定を更新できます。

Jabber 12.x 以降が必要です。

ステップ1 インスタントミーティングに招待するメンバーのチャットウィンドウを開き、[+]をタップします。

ステップ2 連絡先のプロフィールで [**Webex ミーティング (Webex Meeting)**] をタップして、パーソナルルームを使用してインスタントミーティングを開始します。

パーソナルルームに接続され、参加者に会議への参加を呼び掛ける招待が送信されます。

Android デバイスでパーソナル会議室のミーティングを開始する

始める前に

Cisco Webex ミーティングに関して **すべてのインスタントミーティングに対してパーソナルルームを使用する (Use Personal Room for all my instant meetings)** が選択されていることを確認します。 **ミーティング (Meetings)** オプションのリンクから設定を更新できます。

Jabber 12.x 以降が必要です。

ステップ1 インスタントミーティングに招待するメンバーのチャットウィンドウを開き、[+]をタップします。

ステップ2 次のオプションのいずれかを選択します。

- **会議の開始 (Start Conference)** をタップして、参加者を電話会議に招待します。
- [**Webex ミーティング**] をタップして、参加者を Webex ミーティングに招待します。

パーソナル会議室に接続され、参加者には電話会議への招待が送信されます。

Webex のミーティング アカウント

Webex サイトを Jabber に追加してミーティングを開始、参加、管理しましょう。[ミーティング (Meetings)] ですべてのミーティング要求を確認できます。ミーティングの時刻が近づくと、Jabber はミーティングに参加するためのポップアップを表示します。Jabber または Webex からミーティングに参加できます。

Windows 用 Webex サイトを追加

クラウドベースの展開では、シングルサインオンが設定されているミーティングサイトは追加できません(SSO)。SSO ミーティング サイトは Cisco Webex 管理ツールで作成する必要があります。

ステップ 1 ハブウィンドウから [設定] メニューを開き、次のいずれかのオプションを選択します:

- 最近のバージョン: オプションに移動します
- 以前のバージョンをご利用の場合は、[ファイル] > [オプション] > の順に選択します。

ステップ 2 [オプション (Options)] ウィンドウが開いたら、[ミーティング (Meetings)] タブの [アカウントの編集 (Edit account)] を選択します。

ステップ 3 Webex サイトのドロップダウン リストから [新規サイト (New Site)] を選択します。

ステップ 4 Cisco Jabber クライアントに追加する Cisco Webex サイト名 (例: cisco.webex.com) を含む必要な情報をすべて入力します。

Mac 版 Webex サイトを追加

クラウドベースの展開では、シングルサインオンが設定されているミーティングサイトは追加できません(SSO)。SSO ミーティング サイトは Cisco Webex 管理ツールで作成する必要があります。

ステップ 1 Jabber > 基本設定 > ミーティングを選択します。

(注) 管理者によってプロビジョニングされたサイトを編集または削除することはできません。

ステップ 2 [ミーティング サイト] ドロップダウン リストを選択します。

ステップ 3 ドロップダウン リストから [ミーティング サイトの編集...] を選択します。

ステップ 4 プラス (+) ボタンを選択して新しいミーティングサイトを追加します。

ステップ 5 次のフィールドに必要な設定を入力します。

サイト URL

Cisco Webex サイトの名前 (例: cisco.webex.com)

ユーザ名
自分のユーザ名
パスワード
自分のパスワード

ステップ6 [Apply]を選択します。

カレンダーの統合

Microsoft Outlook、IBM Lotus Notes、Google Calendar を Cisco Jabber と統合できます。[ミーティング (Meetings)] タブからすべてのイベントにアクセスできます。イベントの時間が近づいたら、Cisco Jabber によってポップアップが表示されます。そのイベントには Cisco Jabber または Cisco WebEx Meetings のいずれかを使用して参加できます。

Windows 版カレンダーを統合する

カレンダーを統合したら、新しいカレンダーを使い始めることができます。

ステップ1 カレンダー連携 から > 設定 > オプションカレンダー に移動します。メニューからカレンダーを選択し、[OK] を選択します。

ステップ2 [設定 > サインアウト] に移動して Jabber を再起動してください。

ステップ3 Jabber にログインする

Mac 版のカレンダーを統合する

カレンダーを統合したら、新しいカレンダーを使い始めることができます。

ステップ1 [基本設定 > ミーティング] に移動し、カレンダーインテグレーション ドロップダウンからカレンダーを選択します。

ステップ2 [OK] を選択して設定を更新します。

ステップ3 Cisco Jabber を再起動します。

モバイル端末用のカレンダーの統合

カレンダーを統合すると、当日と翌日の2日間にスケジュールされたイベントを確認できます。をタップします。参加 いずれかのイベントで、Jabber から参加することができます。

ステップ1 Jabber を起動します。

ステップ2 プロンプトを受け入れて、デバイスのカレンダーを Jabber と統合します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。